静商同窓会報

発行人
静岡市葵区田町7丁目90番地
TEL（054）221-7030
静商同窓会

編集
静商同窓会
広報委員会

題字 赤石文男氏

第31号

平成30年度 第77回卒が担当

120周年記念定時総会を開催

平成三十年度静商同窓会定時総会は六月二日(土)ホテルセンチュリー静岡にて開催された。

今年度の定時総会は、学校創立百二十周年記念式典を兼ねた定時総会となった。約四百名が出席をした。物故者への黙祷の後、赤石同窓会長の挨拶、今年赴任した中澤秀紀静商校長にご挨拶をいただいた後、百二十周年記念式典が取り行われた。

下村勝彦（第62回卒）百二十周年実行委員長の式辞に続き、功労者二十二名に感謝状と記念品が贈られ、吉永清貴元校長が代表して謝辞を述べられた。

その後、新調した応援団旗が母校応援団長に手渡され、披露された。初代、静商ギャラリー館長と副館長に中澤校長より委嘱状が渡され式典は終了した。

定時総会に提出された各案は、異議なく承認された。

議事終了後、会費納入額が目標に達した九つの同期会に感謝状が贈られた。

総会に先立ち舞の海秀平氏の「可能性への挑戦」と題する講演会が開かれた。約四百人の聴衆が新弟子検査に合格するまでのエピソードを交えながら語る、氏のやさしい口調に大相撲の楽しさや魅力に引き込まれていった。

懇親会は、お互いの元気を確かめ合うように肩をたたき、楽しげに語り合う光景が、例年以上に見受けられ、会場には喜びの声が沸き起こっていた。

肩を組み、校歌を歌い、大ウエーブが起き、大盛況のうちに定刻となりお開きとなった。

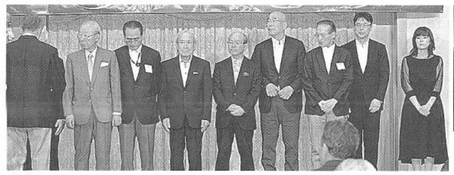
（関連記事四面に）

当番幹事が集合。入念な打ち合わせをした後、作業の確認をし、総会の資料やパンフレットの袋詰めなど同窓会会員を迎える準備に大忙し

講演会のお客さんの入場です。開演前に多くの人々が並んだ。一方講師との打ち合わせも無事終わり「記念写真」に緊張の中にも和やかな表情である。当番幹事より講演会開催の第一声が、緊張の一瞬である。講師の紹介があり、舞の海秀平氏が登壇。新弟子検査のエピソードや勝つために自分ができる「可能性への挑戦」が語られ、笑いと感動に満ちた講演となった。

赤石同窓会長の挨拶（写真左）、中澤秀紀母校校長の挨拶（写真左より2つ目）の後、功労者に感謝状と記念品が贈られた。（写真左より3つ目、左 赤石会長、右 吉永清貴元校長）。静商ギャラリー館初代館長、副館長に委嘱状が中澤校長より渡された。（写真左より4つ目）新調された応援団旗が下村120周年実行委員長より贈られ、披露された。（写真左より5、6つ目）

懇親会の受付も準備万端。総会が終わるまで、しばしの休憩タイム。



会費の納入額が目標を突破した各回代表に感謝状が贈られた。関連記事2面

懇親会の受付が始まる。先ほどの余裕はどこへやら。大忙しです。

第56回卒 大津一晃氏による乾杯の音頭

新入会員代表の紹介。今年卒業した281名が新たに入会した。

応援団OB・OGのこのパワーを見よ!!→

どこともなく沸き上がるこの熱気。圧倒されるパワー。まさに母校愛の魂がうねりとなって押し寄せてくる。見よ肩組み歌う若人たちを。

第77回卒、歌手川守宏さんの甘い歌声、あ～心にしみる。「親父の詩」などCD発売中です。

役目を終えてホット。後はお見送りをするのみ。当番幹事のみなさんお疲れさまでした。

次は我々の番だ！

来年は、賛支会（第78回・昭和52年卒）が担当

昭和五十二年三月卒第78回卒業生が二〇一九年度同窓会の幹事を担当させていただきます。

我々78回卒の愛称は昭和三十三年、三十四年生まれと永遠に助け合う〝賛支会〟と命名いたしました。

昨年十一月十一日に葵区のホテルにて第三回同期会を行い、約百五十名に参加して頂きました。来賓の皆様ありがとうございました。

来年の総会に向け一同力を合わせ〝おもてなし〟の心を引き継ぎていきます。

是非とも多くの方々に参加をお願い致します。

◎定時総会
・日時
二〇一九年六月八日(土)
・場所
ホテルセンチュリー静岡
・講師
金メダリスト　岩崎恭子
（斉藤恭子）（予定）
◎実行委員長　鈴木　誠
・代表幹事
梅原　仁　増田浩子
望月留美子

ありがとうございました

当番幹事を終えて 七夕会（第77回・昭和51年卒）

平成二十九年度静商同窓会定時総会・講演会・懇親会の当番幹事を終えて「皆様に感謝をお伝えいたします」

この様な大きな会を大先輩の方々や後輩たちに支えられて約七七〇名に御参加頂き、実施できました事、そして白龍健児である事に感謝致します。

今回は節目の一二〇周年であるプレッシャーはありましたが、数年前より代表・川澄真一郎君を中心に「七夕会（たなばたかい）」実行委員のメンバーで準備を進めてまいりました。

記念講演は舞の海秀平氏を招き、角界の裏話などユーモアたっぷりのお話であっという間の一時間でした。

懇親会では同窓生同士笑顔で語り合う姿があちらこちらで見受けられました。応援歌・校歌斉唱、出来上がったばかりの日本一大きな団旗のお披露目まで、良い流れだったとお褒めの言葉も頂きました。皆様のおかげで無事幹事を務める事が出来、「感謝」「感謝」です。来年度七八回生の鈴木誠実行委員長にバトンを渡しました。これまで以上に盛り上がる事を期待しております。頑張って下さい。

第77回（昭和51年卒）「七夕会」
実行委員長　関原秀夫

次期当番幹事にハッピを手渡す。総会での引き継ぎ式。

―静商創立120周年―
SEISHO 120th Anniversary
歴史と文化の足音

静商同窓会 120周年記念事業の数々

静商は、本年創立120年を迎えました

静岡商業高等学校ホームページ作成－学校へ寄贈 4/1

本年4月、120周年を期に同窓会と一体感のあるホームページを作成し、正式にアップしました。
赤石同窓会会長から中澤校長へ、ホームページ作成・贈呈の目録が渡された。

静岡商業高等学校同窓会ホームページリニューアル 3/1

静岡商業高等学校のホームページと関連性を持たせたホームページを作成しました。
同窓会会員に親しみを持ってもらい、閲覧数を増加させるため、同窓会の情報・会員の情報をより多く取材・掲載しています。

創立120周年横断幕を作成 3/1

タテ90㎝×ヨコ5mの横断幕を4枚作成。3枚は学校内に掲示し、1枚は同期会や支部の総会に使用しています。静高との定期戦ではスタンドにも掲示した。

創立120周年記念 静商 × 静高 硬式野球部定期戦 第60回記念大会 5/13

応援団旗・旗棹寄贈 6/2

傷みがひどくなっていた応援団旗を新しく作り、応援団に寄贈しました。寄贈にあたっては、有志が浅間神社本殿にてご祈祷を受けた後、総会の席上で披露・寄贈された。

創立120周年記念 同窓会総会 講演会 6/2 懇親会開催

詳細は1面に掲載。

記念講演 舞の海秀平氏

静商創立120周年記念 感謝状贈呈者名簿

（敬称略・順不同）

学校関係の部

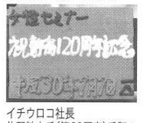
齋藤照安　第25代校長
吉永清貴　第26代校長
笹原正和　第27代校長
野崎英二　第28代校長
眞木万平　第29代校長

同窓会関係の部

平野健市　元 会長(第60回卒)
中村佳弘　元 副会長(第58回卒)
橋本喜史　現 副会長(第54回卒)
海野　昭　元 副会長(第56回卒)
新井晧之　元 副会長(第56回卒)
清水克俊　元 副会長(第57回卒)
坂本周造　元 副会長(第58回卒)
桑原　嗣　元 副会長(第60回卒)
杉田至弘　元 副会長(第63回卒)
青木清高　元 会計監査(第63回卒)
河口敦司　元 総務委員長(第61回卒)
岡本政俊　元 組織委員長(第62回卒)
飯塚　彰　元 広報委員長(第68回卒)
神山和男　元 クラブ奨励委員長(第70回卒)
徳田智之　元 クラブ奨励委員長(第72回卒)
岩崎芳生　第58回卒
井柳敏子　元 事務局職員

創立120周年記念 女性セミナー 7/7

詳細は2面に掲載。



イチウロコ社長
佐野敏夫氏(第63回卒)手製の「120周年記念の大カマボコ」

梶山豊希氏のわかりやすい指導が好評

創立120周年記念 ゴルフ大会 10/17

詳細は2面に掲載。

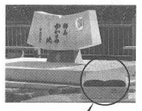
優　勝
第69回卒 岸 博氏

準 優 勝
第75回卒 多賀 和俊氏

レディース優勝
第90回卒 橋口真規子氏

静商ゆかりの碑 整備 10/20

駿府城公園中堀にある、「静商ゆかりの碑」の横に120周年記念碑を建てた。



120周年記念碑
「静商ゆかりと歴史の足音」の碑

静商ギャラリー「かえるの館」支援事業

校内の芸術作品－海野光弘記念館を再整備。本年4月より総務委員会からギャラリー委員会として独立。今後、生徒－学校の自主運営となった。初代館長に3年生の小林士恩さん、副館長に 3 年生の皆見春香さん、2 年生の小塩茉央さんが就任。3 名はともに美術部員である。静商同窓会定時総会の席上、校長より委嘱状が渡された。

7月21日、館長をはじめ 14 名の美術部の生徒、顧問の池ヶ谷季公子先生、海野花告枝氏など多数の参加者で、島田市博物館海野光弘版画記念館を訪問。（写真下）

創立120周年記念事業 紹介動画作成

静商創立120周年記念事業紹介DVDを作成。総会で上映、また静岡商業同窓会ホームページでも見ることができます。
ぜひ一度ご覧くださいね。

田辺静岡市長の祝辞

創立120周年 静商ギャラリー企画展 開催!! 10/17～10/21

〈大村政夫の世界〉では、静岡高校の協力を得て、静商保管の彫刻2体、静高所有の彫刻、版画6点を展示。その中には、静商で長く校長職を勤められた佐藤行蔵先生胸像、著名な鈴木与平氏、田宮義雄氏、大石益光氏の胸像の原本石膏も展示。

〈海野光弘の世界〉では、版画150点を展示。著名な小説家、美術専門家、学芸員によるギャラリートークが期間中開催された。

また、静商音楽部の演奏会－静岡児童合唱団、スーパーバロックアンサンブルの演奏会も開催。

玄関ホールには世界的に有名なフラワーアーティスト村松文彦氏のフラワーアレンジメントを楽しむことができた。

オープニングテープカット

市議会議員 亀澤敏之氏(第63回卒・左)と鈴木和彦氏(第65回卒・右)

ギャラリートーク

静岡児童合唱団

スーパーバロックアンサンブル

大村政夫の世界

海野光弘の世界

上川陽子前法務大臣も訪れた

フラワーアレンジメント
村松文彦氏

120周年記念 ウォーキング学習会 第5回

金谷宿～島田宿を巡る　―海野光弘記念館を訪ねて―

平成30年11月25日(日)、120周年記念行事を兼ねた第5回ウォーキング学習会が行われた。JR金谷駅に約100名が集合。元気に出発した。目指すは海野光弘版画記念館。まずは、金谷一里塚に寄り金谷本陣跡、プラザロコ（ロコミュージアム）、川越遺跡などを見ながら島田市博物館へ、ここで昼食。海野光弘版画記念館に。海野光弘版画に感動し蓬莱橋へ。おび通りを経て大井神社で記念写真を撮り、終点の島田駅に無事到着。心地よい汗をかいた約10kmの行程だった。島田支部の皆様にご支援、ご協力をいただきました。厚く感謝申し上げます。